

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成24年6月1日から平成24年8月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年6月1日から平成24年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,763	19,102
受取手形及び売掛金	22,379	22,109
その他	4,335	4,984
貸倒引当金	△61	△57
流動資産合計	49,417	46,138
固定資産		
有形固定資産	7,009	7,743
無形固定資産		
のれん	4,292	4,303
その他	3,410	3,832
無形固定資産合計	7,702	8,136
投資その他の資産		
その他	7,125	6,838
貸倒引当金	△25	△23
投資損失引当金	△340	△340
投資その他の資産合計	6,759	6,474
固定資産合計	21,471	22,354
資産合計	70,889	68,492

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 5 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 8 月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,034	915
短期借入金	3,105	3,125
未払費用	12,611	12,839
未払法人税等	941	301
賞与引当金	1,969	1,077
役員賞与引当金	16	7
資産除去債務	10	10
その他	11,259	12,712
流動負債合計	31,949	30,990
固定負債		
長期借入金	8,262	7,739
退職給付引当金	1,164	1,202
資産除去債務	796	801
その他	2,421	2,601
固定負債合計	12,644	12,344
負債合計	44,593	43,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	6,054	6,054
利益剰余金	13,075	12,479
自己株式	△3,493	△3,493
株主資本合計	20,636	20,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40	25
為替換算調整勘定	△134	△198
その他の包括利益累計額合計	△93	△172
少数株主持分	5,752	5,289
純資産合計	26,295	25,157
負債純資産合計	70,889	68,492

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	45,901	51,270
売上原価	37,412	41,753
売上総利益	8,488	9,517
販売費及び一般管理費	7,886	9,181
営業利益	601	335
営業外収益		
受取利息	3	3
持分法による投資利益	—	6
補助金収入	24	4
その他	18	42
営業外収益合計	47	56
営業外費用		
支払利息	42	45
コミットメントフィー	13	7
支払手数料	22	—
持分法による投資損失	3	—
その他	6	7
営業外費用合計	88	60
経常利益	560	330
特別損失		
固定資産除売却損	7	23
特別損失合計	7	23
税金等調整前四半期純利益	553	306
法人税、住民税及び事業税	206	233
法人税等調整額	112	103
法人税等合計	318	337
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	234	△30
少数株主利益	123	163
四半期純利益又は四半期純損失（△）	111	△193

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	234	△30
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△19
為替換算調整勘定	△12	△53
その他の包括利益合計	3	△73
四半期包括利益	238	△104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114	△258
少数株主に係る四半期包括利益	124	154

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
(連結の範囲の重要な変更) 当第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社ベネフィットワン・ヘルスケア、Pasonatech Consulting (Dalian) Co., Ltd. 及びPasona Tech Vietnam Co., Ltd. を連結の範囲に含めております。

【会計方針の変更等】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
減価償却費	507	593
のれん償却額	78	157

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年7月20日 取締役会	普通株式	374	1,000	平成23年5月31日	平成23年8月19日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年7月13日 取締役会	普通株式	374	1,000	平成24年5月31日	平成24年8月22日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結 損益計算 書計上額 (注) 4
	H R ソリューション			計				
	エキスパートサービス (人材派遣)、イン ソーシング (委託・請負)他 (注) 1	アウトプ レースメント (再就職支 援)	アウトソ ーシング					
売上高								
外部顧客への売上高	39,692	2,497	3,370	45,560	340	45,901	－	45,901
セグメント間の内部 売上高又は振替高	94	4	57	156	549	706	△706	－
計	39,787	2,501	3,428	45,717	889	46,607	△706	45,901
セグメント利益	643	361	372	1,376	21	1,398	△796	601

- (注) 1 「エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）他」には、エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング、プレース&サーチ（人材紹介）、グローバルソーシング（海外人材サービス）の各事業を含んでおります。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアードを含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△796百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用799百万円が含まれております。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用です。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結 損益計算 書計上額 (注) 4
	HR ソリューション			計				
	エキスパートサービス (人材派遣)、イン ソーシング (委託・請負)他 (注) 1	アウトプ レースメ ント(再就 職支援)	アウトソ ーシング					
売上高								
外部顧客への売上高	44, 289	2, 724	3, 833	50, 847	423	51, 270	－	51, 270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	160	0	53	213	563	777	△777	－
計	44, 449	2, 724	3, 886	51, 061	987	52, 048	△777	51, 270
セグメント利益	603	388	469	1, 461	40	1, 501	△1, 166	335

- (注) 1 「エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）他」には、エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング、プレース&サーチ（人材紹介）、グローバルソーシング（海外人材サービス）の各事業を含んでおります。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアードを含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△1,166百万円には、セグメント間取引消去△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,161百万円が含まれております。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用です。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等関係)
(取得による企業結合)
ビーウィズ株式会社

1. 取得原価の当初配分額に重要な修正がなされた場合の修正内容及び金額

前連結会計年度では、ビーウィズ株式会社の取得原価の配分について、連結財務諸表作成時点における入手可能な合理的な情報等に基づき暫定的な会計処理を行っており、取得原価の配分は確定しておりませんでした。

当第1四半期連結会計期間における取得原価の配分の見直しによるのれんの修正額は次のとおりであります。

修正科目	のれんの修正金額
のれん (修正前)	898百万円
顧客関係資産	△530百万円
繰延税金負債	193百万円
少数株主持分	134百万円
修正金額合計	△201百万円
のれん (修正後)	697百万円

2. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん 697百万円

(2) 発生原因

取得原価が被取得企業の純資産を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しております。

(3) 償却方法及び償却期間

8年間にわたる均等償却

3. のれん以外の無形固定資産に配分された金額、種類別の内訳、償却方法及び償却期間

(1) 無形固定資産に配分された金額 530百万円

(2) 種類別の内訳

顧客関係資産 530百万円

(3) 償却方法及び償却期間

8年間にわたる均等償却

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益 又は1株当たり四半期純損失(△)	297円99銭	△517円74銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失(△)(百万円)	111	△193
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失(△)(百万円)	111	△193
普通株式の期中平均株式数(株)	374,502	374,502
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	297円68銭	—
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	△0	—
(うち、連結子会社の潜在株式による調整額)	(△0)	(—)
普通株式増加数(株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。